



コミュニティ・スクールだより

R5.No.15

上林が生んだ伝説の石工～菅能宇吉さんの誇り～

読み聞かせボランティアの大西さんに

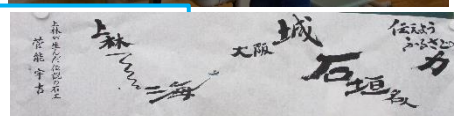
地域教材「伝説の石工 菅能宇吉さん」の読み聞かせをしていただきました

大阪城の他、松山城、高知城、丸亀城などの石垣の修復を手掛けた伝説の石工「菅能宇吉」さん。5・6年生の子どもたちは、その宇吉さんの生き方から学び、自らの考えを深めました。子どもたちからは、「大きいもので750kgもの石を250個も集めて石垣を復活させたのがすごい!」、「〇〇日までに完成させる、と言って本当に実行していた。たくさんの経験をしたからこそできる技だと思う。」、「多くの感謝状をいただいていたので、地域のために尽くした人だったと思う。」との感想がありました。



子どもたちがつくった俳句

- ・手作業で 石垣復活 宇吉さん (5年 石山 結由)
- ・コツつかみ 伝統伝える ふるさとに (5年 菅野 由芽)
- ・伝説の 石垣名人 宇吉さん (5年 森 汐里)
- ・引き上げる お堀の石も なんのその (5年 森 悠貴)
- ・また一つ 石垣作り 名を残す (6年 渡部 虎太郎)
- ・積み上げる 努力の結晶 完成だ (6年 尾崎 蓮)



大西さんが毛筆で書かれた「菅能宇吉さん」のイメージ

今後、菅能宇吉さんの伝説を教材化する為に、大西さんの御協力で読み聞かせ動画を作成します。また、昨年度の「おはなし広場」で子どもたちの俳句を歌にしたライブを開催してくださったみふいたさんに、宇吉さんの俳句を歌詞にした歌の制作もお願いしています。皆さんの御協力に感謝いたします。

森忠臣さんが、校庭の木を切ってくださいました

靴箱から運動場に向けての場所には、沢山の木があります。枝が伸びているところを、子どもたちの安全に配慮して切ってくださいました。ありがとうございました。



上林ふるさとめぐり～歴史バージョン～

9月20日 5・6年生の子どもたちが上林の歴史に触れました！

法蓮寺住職の前園実知雄先生をゲストティーチャーとしてお招きし、上林にゆかりのあるものや歴史について学びました。今回は、城山天満神社・花山城・ほろせ岩に行きました。前園先生、ありがとうございました。

城山天満神社は、上林の伝統芸能である神楽を踊ったり子ども相撲を行ったりと、地域の人々にとって馴染みの深い神社です。本殿内には、本校に寄贈していただいたことのある二神恵子さんの絵も飾られています。絵馬の由来や菅原道真との関係についても、前園先生に教えていただきました。



続いて、花山城に行きました。道幅は狭く、傾斜も厳しい山の上にあり、今でも残る石垣は、当時城があったことを物語っているようでした。敵の攻撃を防ぐため城の周りには堀切があり、昔の人の知恵や考えに気付くことができました。



最後は、ほろせ岩に行きました。学芸会や民話学習でもよく耳にしていたほろせ岩。実際に目の前で見た岩の大きさに、子どもたちは驚いていました。帰り道には、伝説の石工 菅能宇吉さんの積んだ石垣を見ることができました。

